

東海道五十三次 と 東海道五十三對



左上／歌川広重《保永堂版東海道五十三次之内 嶋田》
右上／歌川広重《保永堂版東海道五十三次之内 桑名》
下／歌川広重《保永堂版東海道五十三次之内 日坂》

左上／歌川国芳《東海道五十三對 日坂》
左下／歌川国貞《三代豊国》《東海道五十三對 島田の驛 大井川》
右／歌川国芳《東海道五十三對 桑名 船のり徳藏の傳》

小樽芸術村が所蔵する浮世絵を、全4期に分けてご紹介する「小樽芸術村浮世絵展2020」。第2期の本展では、歌川広重の代表作《保永堂版東海道五十三次之内》全55図と、当時絶大な人気を誇った三人の絵師―広重、国芳、国貞（三代豊国）―が各図を担当したシリーズ《東海道五十三對》全55図を一挙公開いたします。

江戸時代後半、十返舎一九作『東海道中膝栗毛』がヒットしたことなどを背景に、庶民の間では旅がブームとなります。その舞台となった江戸（東京）・京都間を結ぶ東海道は、さまざまな浮世絵の題材となりました。中でも、繊細で巧みな風景表現が魅力の《保永堂版東海道五十三次之内》は爆発的な人気を博し、この成功により、浮世絵の中に街道絵というジャンルが確立します。一方《東海道五十三對》は、各宿場にちなむ伝説や歴史上の人物、風俗などを主題とした個性的な揃物。その内容を読み解くことで東海道についてより深く知ることが出来ます。

江戸の人気絵師たちが誘う東海道の旅を、こゆっくお楽しみください。

関連企画

ギャラリートーク（予約不要）

担当学芸員が展覧会のみどころをご案内いたします。
※観覧料のみでご参加いただけます。

①7月4日（土）14:00～ ②7月11日（土）11:00～

小樽芸術村

〒047-0031 小樽市色内1丁目3-10 [旧三井銀行小樽支店]

TEL 0134-31-1033 FAX 0134-31-1035

JR札幌駅から函館本線小樽行きに乗り、

JR小樽駅で下車、駅前から

◎タクシー約3分 ◎徒歩約10分 ◎バス約3分

OTARU ART BASE

Ironai 1-chome 3-10, Otaru, Hokkaido

TEL 0134-31-1033 FAX 0134-31-1035



[利用のご案内]

◎開館時間 hours

9:30～17:00（最終入場16:30まで）

会期中無休

※変更する場合があります。お出かけ前にご確認ください。

※Admission accepted up until 30 minutes before closing

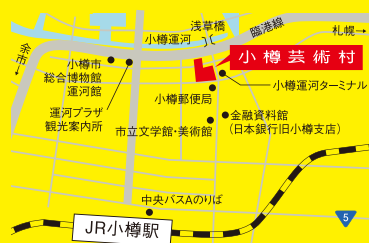
※No closed days

◎観覧料 admission

	一般 Adults	学生 Students with ID	高校生 High school Students with ID
浮世絵展 UKIYO-E Exhibition (旧三井銀行小樽支店も あわせてご覧になれます)	¥500	¥300	¥200

※学生・高校生は、学生証の提示が必要 ※中学生以下無料
※障がい者手帳をお持ちの方無料（介護者の方は1名様のみ無料）

※Jr,high and under no charge



◎札幌方面よりお車の場合／札幌自動車道小樽ICで降り、余市方面行きの臨港線へ。色内1丁目の交差点そば。

◎札幌方面よりJRの場合／JR札幌駅から函館本線小樽行きに乗り、JR小樽駅下車、駅前から〈タクシー約3分〉〈徒歩約10分〉〈バス約3分〔中央バスAのりば〕（樽石ビル前）〉〔9〕小樽運河ターミナル行きに乗り、「小樽芸術村」で下車

From Sapporo By Car: Get off the Sasson Expressway at Otaru IC, and stay on Rinkosen Blvd. toward Yoichi. The museum is located near Ironai Itchome intersection. From Sapporo By JR: From JR Sapporo Station board trains on the Hakodate Main Line bound for Otaru. Get off at Otaru Station and it is: 3 minutes by taxi, 10 minutes on foot, 3 minutes by bus [Chuo Bus Platform A] (in front of Taruseki Bldg.), board the [No. 9 bus bound for Otaru Unga Terminal]. Get off at [Otaru Art Base].